

令和8年1月20日
自然保護課

大洲市における死亡野鳥の鳥インフルエンザ陽性確認に伴う 鳥類生息状況等調査の結果について

大洲市で発見された死亡野鳥（ノスリ1羽）の鳥インフルエンザウイルス陽性確認に伴う環境省指定の**野鳥監視重点区域において、野鳥の生息状況等の調査を実施した結果、野鳥の大量死等の異常は確認されませんでした。**

1 調査日

令和8年1月16日（金）

2 調査箇所

大洲市、西予市及び内子町に指定された野鳥監視重点区域

3 調査結果

野鳥監視重点区域にある渡り鳥の飛来地等9か所において、野鳥の飛来状況等を調査した結果、野鳥の大量死等の異常は確認されませんでした。

（参考）鳥類生息状況等調査で確認された鳥類（大洲市、西予市、内子町）

検査優先種	種数	種類
検査優先種1	3種	カイツブリ、ノスリ、キンクロハジロ
検査優先種2	2種	ホシハジロ、クマタカ
検査優先種3	9種	コガモ等9種
その他	23種	ドバト等23種
合計	37種	

※検査優先種：「野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る対応技術マニュアル」（環境省自然環境局）において、感染して死亡しやすい種を中心に設定しているもの。

3 今後の対応

引き続き、野鳥監視重点区域等において、野鳥の監視強化を継続します。

4 参考

愛媛県では、野鳥監視重点区域の概要、死亡野鳥を見つけた際の留意事項等について、下記アドレスのホームページにて公開しています。

死亡野鳥を見つけたら>>野鳥における鳥インフルエンザについて

<https://www.pref.ehime.jp/page/17896.html>

【問い合わせ先】

自然保護課 生物多様性係 上野、瀧本
〒790-8570 愛媛県松山市一番町4丁目4番地2
電話 089-912-2368 FAX 089-912-2354
e-mail shizenhogo@pref.ehime.lg.jp